

はりなび姫路 5

巻頭特集

歴史あるわがまちをもっと元気に

NPO法人 歴史と出会うまちづくり 船場城西の会

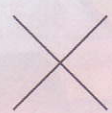


unique

=3

Children's Day

2019.05.05 [sun]



Mother's Day

2019.05.12 [sun]

CUTE

Cute

Look!

掲載店が
ケータイ&スマホで探せる!

はりなび



ナビ



はりなびキャラクター
ハリー



歴史ある わがまちを もっと元気に



船場城西の会は、その昔、姫路城の門前町として栄えた船場城西地区の再生を願い、地域住民が中心となり結成したまちづくり活動団体です。歴史スポットの保全、活用をしながら、その魅力を多くの人々に知ってもらうために、「歴史ウオーク」や「楽市」などを開催しています。今回は、わがまちの元気アップを自分たちも楽しみながら取り組む船場城西の会を紹介します。

<http://www.himesen.com/>

歴史と伝統が息づく 船場城西地区

今では姫路城から駅につながる南北の通りが賑わい、まるで昔からの城下町のようなのですが、姫路で最初の城下町はどこかご存知ですか。それは船場城西地区です。1580年頃、まちの中心を通る西国街道に豊臣秀吉が楽市を開き、江戸時代は船場川を高瀬舟が行き交う活況があり、明治初期には薬師山麓の東側に飾磨県庁が建てられ、明治天皇が船場本徳寺の行在所に滞在されるなど、歴史と伝統ある地域です。現在も和菓子のお舗や伝統工芸姫路仏壇の工房が点在し、城下町の文化を伝えています。そんなまち並みを歩きながら往時の様子を語ってくれたのが「歴史と出会うまちづくり 船場城西の会」の代表柴田武志さん。

「歴史ウオーク」と 「船場御坊楽市」で まちの魅力を発信

「船場城西の会」は、まちの核だった姫路赤十字病院が2001年移転する際に、もともと飾磨県庁だった由緒ある建物の保存活動を目的に2003年に発足しました。残念ながら建物の保存は実現しませんでした。地元有志を中心にまちづくり活動がスタートしました」とやさしい笑顔で話す柴田さん。

姫路赤十字病院が移転する以前の船場城西地区は、毎日3000人もの往来があったそうです。昔の活気を取り戻したいという思いで、歴史的資産の保全とそれを活用したまちづくりイベントに力を入れています」と柴田さん。

イベントのつは、年5回開かれる「船場御坊楽市」。江戸時代に建立された船場本徳寺が開催場所です。朝採り野菜やカフェスーツ、B級グルメ、ハンドメイド雑貨など、50店舗が出店。最近では若い出店者が増えて、約1500人もの来場者で賑わっていますよ。本堂前の板廊下まで販売ブースが立ち並び訪れた人々の笑い声に満たされた様子は、400年以上の伝統ある名刹に新たな活気をもたらしています。

もう一つは、年2回(3月・10月)行われる「歴史ウオーク」。遠方からの参加者やリピーターも多く、毎回60〜80人が参加し、その人気が高さがうかがえます。この日以外にも、サークルや団体、ご家族、友人仲間など、5名以上が集まれば、柴田さんがまち歩きガイドをしてくれます。

兵庫県政150周年

ゆかりの地めぐり

Report

姫路藩勤王志士終焉之地

藤原先生の講演会



歴史研究家の藤原龍雄先生



金の間(本徳寺内)

明治天皇が滞在された玉座のあるお部屋。普段は非公開です。

旧三十八銀行

第二次世界大戦の戦火を潜り抜けたレンガ造りの建物。



まちある寺風景



初井家

北原白秋の門下歌人・初井しづ枝が過ごした家。



集合



旧飾磨県庁跡

2001年まで姫路赤十字病院があった場所です。



本徳寺

船場御坊の名で親しまれた名刹。



森重

幕末に坂本竜馬も訪れたという鱈の老舗



今と昔、見比べながらまち歩きも。

まちの歴史スポットを広く告知するために、マップやチラシ、パンフレットの制作もしています。スマホで二次元コードを読み取れば道案内してくれ、戦前の写真と今の風景を見比べることができるものや、お店や工房の立ち寄りスポットを日本語と英語で表記しているものもあります。好評ですぐになくなるので、観光案内所の窓口内に置いています。必要な方は窓口で一声掛けてください。歴史を知るとまちを見る目が変わり、もっとわがまちが好きになりますよ。



理事長 柴田武志さん

船場御坊楽市

魅力的な販売ブースを中心に、ミニコンサートや紙芝居が楽しめます。本堂で法話を聴くこともできます。(小雨開催・悪天候中止 ※雨天時はミニコンサートはありません)

- 開催日 / 3・5・7・9・12月 第一日曜日 ● 開催時間 / 9:00~13:00
- 開催場所 / 船場本徳寺(姫路市内町1)

まち歩きガイド

【予約制】料金は1人500円、団体料金は要相談。お申込み・お問い合わせは船場城西の会 TEL079-293-0995へ。

「一緒にまちを元気にする活動をしませんか？」

船場城西の会は、まちを元気にする会員制度があります。現在、会員約150名、運営スタッフ25名。会員は、定例会に参加してまちづくりに関わりたい、または、イベント告知案内だけ送ってほしい、この2通りから自分に合った制度をチョイスできます。

「月1回の定例会は、みんな面白いイベントのアイデアを出

し合っています」。自分がまちのためにやりたいことを誰からも強制されることなく提案、実施するのが船場城西の会の方針。例えば、撮影やパンフレット制作など、それぞれが得意なことを生かして活動します。また、自分のペースでゆるりと歴史ウォークや楽市に参加するだけでも、まちを元気にする活動につながります。あなたらしく、楽しく、まずは気軽にイベントに参加してませんか。